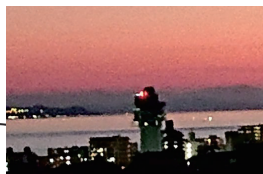


書あり 師あり 友ありて



学校評価アンケート結果について

学校長 平田 高之

生徒・保護者の皆様にご協力頂きました「学校評価アンケート」の結果をまとめましたのでお知らせいたします。教員評価アンケート結果とともに、各担当教員を中心に分析したうえで、来年度に向けた取り組みに活かせるよう協議し、教職員全体でも共有したところです。また、2月27日に行われました「学校運営協議会」「学校評価委員会」でもご意見を頂き、3月の職員会議で協議いたしました。皆様から頂いたご意見を参考に、来年度の教育活動のさらなる充実を図ってまいります。

1 調査結果

保護者アンケート項目：23項目 回答数：441名

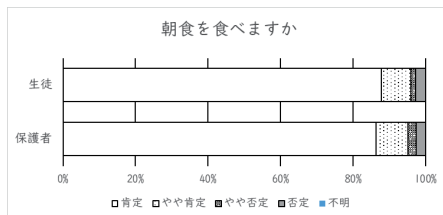
生徒アンケート項目：20項目 回答数：520名

(1) 家庭生活に関する項目

「朝食を食べますか（保①生①）」

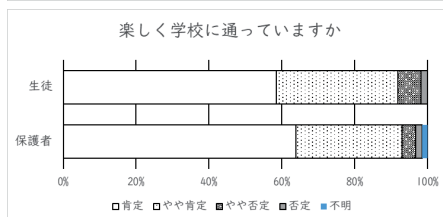
朝食をとる生徒が95%程度ととても高い値になっています。給食は13時前になりますので、しっかりと食べてくることが大切です。

「学校での出来事を話しますか（保⑦生③）」では80%程度が話をするようです。学年が上がってもそれほど大きな変化はありませんでした。

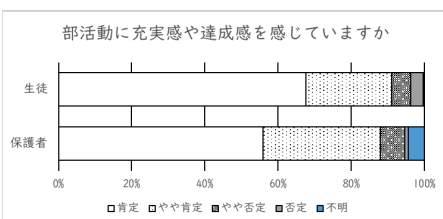


(2) 学校生活に関する項目

「楽しく学校に通っていますか（保③生⑥）」90%以上の生徒が学校に行くのを楽しみに感じているようです。ただ、楽しくないと感じている生徒も40人以上いますので、不安や嫌な気持ちを取りのぞけるよう、生徒たちへ声かけをしていきます。

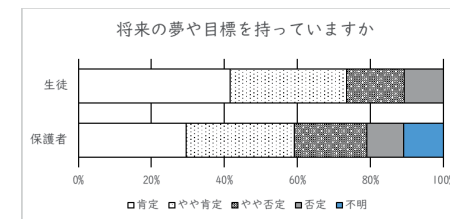


「部活動に充実感や達成感を感じていますか（保⑨生③）」90%以上の生徒は、部活動に充実感を感じています。ノ一部活デーの完全実施により例年よりも活動時間は大幅に減少していますが、そのぶん空いた時間を有効に活用してほしいと考えています。

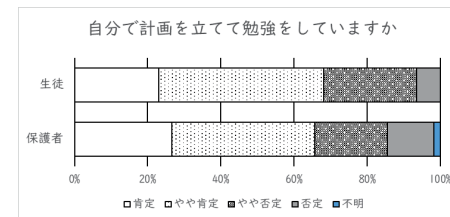


(3) 自分自身に関する項目

「将来の夢や目標を持っていますか（保⑧生⑤）」70%の生徒は、目標や夢を持っているようです。3年生になり進路を目の前にして、具体的な目標を持つようになる生徒が多くいます。早い段階から、自分の将来について夢や目標を持っているよう、1・2年生でのキャリア教育に力を入れていきます。

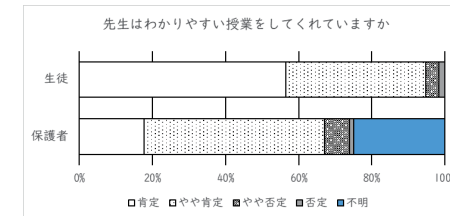


「自分で計画を立てて勉強をしていますか（保④生⑧）」計画的な学習ができていない生徒が3割以上います。1・2年生のうちに、計画的な学習ができるように指導していきます。

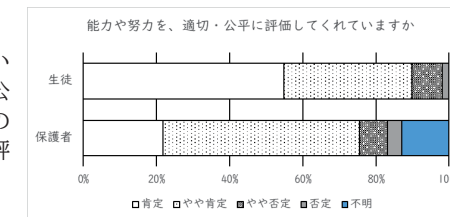


(4) 教職員に関する項目

「先生はわかりやすい授業をしてくれますか（保⑩生⑩）」90%以上の生徒は分かりやすい授業と答えています。これからも、より分かりやすく、確かな学力が身につけられる授業ができるよう、授業研究に努めていきます。また、30%の保護者の方が「不明」と答えられていますので、授業参観やオープンスクールで授業を見て頂ける機会を設けます。

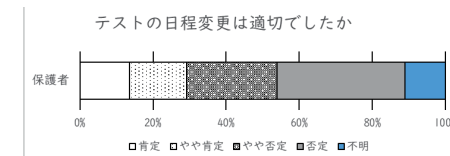


「能力や努力を、適切・公平に評価してくれていますか（保⑫生⑪）」10%以上の生徒が、適切・公平に評価されていないと感じています。生徒たちの頑張りをしっかりと見つめ、正しくわかりやすい評価に努めます。

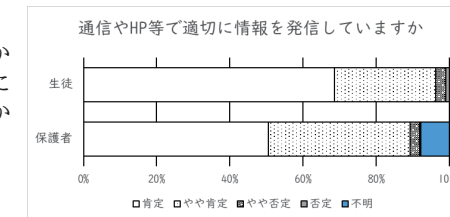


(5) 学校運営に関する項目

「テストの日程変更（1学期中間テスト廃止、中間1日、期末テスト2日実施）は適切でしたか（保⑭）」については、60%の保護者の方が適切ではないと答えられています。授業時間数の確保と生徒の負担の両方を考え、来年度の計画を立てていきます。



「通信やHP等で適切に情報を発信していますか（保⑯生⑫）」HPのアクセス数は昨年よりも大幅にアップしました。また「学校だより」等、子どもからの通信でも情報発信していきます。



2 来年度の方向性

(1) 家庭生活に関する項目

本中学校区は、ご家庭における基本的な生活習慣・学習習慣の定着が、生徒たちの落ち着いた中学校生活につながっていると考えております。引き続き、お子様と豊かな関わりや学校教育へのご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

(2) 学校生活に関する項目

生徒たちの自尊感情をより高めるために、良さを見つけ、誉め、生徒たちの個性を伸ばしていくことが不可欠です。教職員が、言葉遣いも含めて、さらに意識して取り組んでいきます。しかし、同時に間違ったことに対しては見逃さずしっかり指導することも必要です。2学期にはいじめ事案による問題が発生しました。引き続き、生徒たちの見守り体制や相談体制の充実、教職員のカウンセリングマインドの向上等により、いじめを絶対に許さない、誰もが過ごしやすい学校づくりを進めていきます。

(3) 自分自身に関する項目

生徒が将来の夢や目標を持てるようになれば、その目標を達成するために、自分で計画を立てて勉強するという習慣につながります。また、自分の考えを深めたり話し合ったりする活動を充実させるためには、指導者側が意識的・意図的に場面設定をすることが必要です。進路学習、特別活動、総合的な学習の時間や道徳の時間をさらに充実させ、生徒たちの向上心、希望と勇気、克己心と強い意志等を伸長させていきます。

(4) 教職員に関する項目

わかりやすい授業は教職員の命と言えます。本年度も教育研究を中心に、教科だけでなく、道徳の時間の授業改善に向けた研修を重ねてきました。来年度も引き続き、教員研修を充実させ、教職員の指導力向上に努めます。

(5) 学校運営に関する項目

保護者の皆様との連携は、学校運営の中で最も大切な要素です。今後も、連携を深めるため、家庭への連絡、保護者の皆様からの相談等にはいねいに対応していきます。また、本年度は、学年通信により生徒の様子や感想等をお伝えするのに加え、「学校だより」を多く発行し、ホームページを充実させ、大蔵中生の活躍ぶりや学校の考え方等をお伝えしてきたつもりです。来年度も、引き続き情報発信に努めるとともに、保護者の皆様の願いに応えられるよう、相談体制の充実を図っていきます。

最後に、保護者の皆様から一番多くご意見を頂いたテストの日程変更についてです。

昨年度末からご心配をおかけしていましたが、本年度さまざまな方策を取り、3年生も含め標準時数を確保できる見込みでしたが、今回のコロナウイルス感染症の臨時休業により、結果的に確保できなくなりました。

☆本年度の授業時数確保方策☆

- ・定期テストの日程変更
(1学期中間テストの廃止、中間テストを1日、期末テスト2日に短縮)
- ・6時間目に実施していた行事の取り組みを放課後に実施(文化発表会)
- ・家庭訪問を希望制で実施し、5校時まで授業を実施
- ・特別活動や学校行事の等の本来の目的・ねらいを再確認し、取り組み時間の見直し 等

来年度は祝日の日数が減り、授業日数自体は増えますが、依然として授業時数確保については厳しい現状があります。また、今回のような緊急事態や自然災害等による臨時休校が発生しますと、明らかに不足が生じることになります。

しかし、保護者の皆様の多くのご意見を受け止め、来年度は以下の通りに定期テストの日程を変更しますので、ご理解頂きますようお願いいたします。

1 1学期期末テストは3日間で実施します。

※理由：1年生にとっては中学校生活最初の定期テストとなります。1学期は中間テストもなく範囲が広がりますので、3日間で実施しテスト勉強の時間確保を図ります。

2 3年生についてのみ、3学期学年末テストを8教科ではなく5教科1日で実施します。

※理由：3年生の授業時数確保の観点(1学期の期末テストを3日間にしたことによる欠時数を補充)及び入試前の負担軽減を考えました。

3 1学期中間テストは実施しません。2学期中間テスト(1日)・2学期期末テスト(2日)・3学期学年末テスト(1・2年：2日)は現状の日程のまま実施します。

※理由：2学期中間テストは1年生にとっても2回目の定期テストとなり、1学期期末テストの経験を活かし学習計画をしっかりと立て1日でも対応できるよう、テスト勉強を計画的に行うよう指導していきます。

また、2学期は中間テストがあるため、期末テストのテスト範囲が、1学期期末テストより限られてくるため、2学期は2日間で実施します。

☞このアンケート結果及び来年度の方向性、テストの日程変更(合わせて実力テストについても見直しました)について、ご意見がございましたら学校長までご連絡下さい。